



港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

10月園だより

令和5年9月28日

September, 28, 2023

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai



感謝の気持ちを子どもたちの成長につなげて

園長 河合 晴美

日差しの強さが続く中ですが、時折吹く風に心地よさを感じるようになりました。園庭では、小さな秋の虫が見つけれられるようになり、子どもたちが夢中になって関わっています。

先日行われた麻布十番の秋祭りでは、たくさん子どもたちと保護者の皆さまに参加いただきまして誠に感謝申し上げます。隣接した地域の中に多くのお神輿と山車が保存され、歴史をつないで今でも盛大に行われている麻布十番の秋祭りです。また、それぞれの町会の方にお会いしたときに、地域の皆さまが「子どもたちのためにという思いでやっています」というお言葉や「子どもを通して保護者の方ともつながりをもち、災害等のときに声を掛け合い、助け合う地域をつくりたい」という話を伺いました。人とのつながりを大切にする地域社会の温かさと園児に心を寄せてくださる有難さを改めて感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちも、いつまでも楽しい思い出が生まれる地域の行事として位置付けていくことを願いながら、子どもたちと地域をつなぐ役割を果たしていきたいと思えます。

さて、校庭では、小学生が運動会に向けて走り込んでいる姿が見られます。その姿を見て、5歳児さくら組も自分たちと重ね合わせながら意欲的にリレーに取り組んでいます。園庭では、音楽がかかるとさくら組と一緒に4歳児ばら組が体を動かしていきます。その姿を3歳児りんご組がじっと見つめています。そして、自然と体が動き、見様見真似で同じように楽しんでいきました。この様子は、まさに南山幼稚園のアットホームな雰囲気の中で、子どもたちが自ら学び、自分の中に取り込んでいく姿です。

10月は、小学校の校庭、体育館をお借りできる恵まれた環境の中で、親子運動会があります。

幼児それぞれの心が動き、伸び伸びと体が動かしていく心地よさを感じることから、次の一歩につながる新たな可能性が見出せるように進めてまいります。

当日は、お子さんの成長した姿と一緒に楽しんでいただきたいと思います。



<学校2020レガシー事業 「かけっこ」の様子 3歳児、4歳児、5歳児>